



外国出張報告書

平成 27 年 7 月 10 日

1. 出張国名 モザンビーク、ケニア
2. 出張月 平成 27 年 4～5 月
3. 出張目的 JICA 技プロ延長 3 年次業務の遂行、モザンビーク北部ナカラ回廊地域における有用土壌微生物に関する調査、他：A
4. 成果の概要

JIRCAS が NTCI を幹事会社として結成した共同企業体が受託した JICA 技プロ活動の一環として、モザンビークに出張し以下の調査研究活動を実施した。

- ProSAVANA-PI(研究能力向上プロジェクト)の「有用な微生物の選定」活動として、根菌資材の効果についてのポット試験を実施し、ダイズの地下部の試料採取を行った。
- 同じく、ナンプラおよびリンガの試験圃場から、数種の作物の地下部の試料採取を行った。
- 採取された地下部の試料につき、菌根菌の感染を調査するための染色、顕微鏡観察を行った。

ケニアにおいては、IITA の中央アフリカ地域ハブならびに ILRI の本部を訪問し、前者については土壌微生物および中央アフリカでの活動に関して、研究情報の収集と意見交換を行った。後者については、アフリカにおける畜産研究の重要性と重点課題について説明を受け、特に牧草育種については、JIRCAS との研究協力がシナジーがあることを確認した。